

計画の名称	矢巾町における総合的な下水道事業の推進																
計画の期間	平成27年度 ～ 平成29年度 (3年間)					交付対象	矢巾町										
計画の目標																	
下水道整備を積極的に行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な公共用水域を確保するとともに生活環境の整備を実現する。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
①下水道処理人口普及率が74％（H27）から76％（H29）に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値				備考							
						当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)									
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）						74%	76%	76%									
上段：計画 下段：実施																	
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,052百万円 1,035百万円	A	1,052百万円 1,035百万円	B	0百万円 0百万円	C	0百万円 0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0% 0.0%							
事 後 評 価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期											
事業担当部署にて事後評価を実施						平成30年10月											
						公表の方法											
						矢巾町ホームページにて公表											
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A 下水道																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	施設 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考	
											H27	H28	H29				
都南処理区																	
A-1-1	下水道	一般	矢巾町	直接	矢巾町	管渠（汚水）	新設	駅西・駅前地区準幹線（未普及対策）	L=0.3km	矢巾町						3	
									L=0.1km							3	
A-1-2	下水道	一般	矢巾町	直接	矢巾町	管渠（汚水）	新設	煙山・南煙山地区準幹線（未普及対策）	L=10.6km	矢巾町						270	
									L=4.0km							270	
A-1-3	下水道	一般	矢巾町	直接	矢巾町	管渠（汚水）	新設	下北地区準幹線（未普及対策）	L=7.0km	矢巾町						485	
									L=3.4km							374	
A-1-4	下水道	一般	矢巾町	直接	矢巾町	管渠（汚水）	新設	上赤林地区準幹線（未普及対策）	L=3.5km	矢巾町						131	
									L=1.8km							131	
A-1-5	下水道	一般	矢巾町	直接	矢巾町	管渠（汚水）	新設	高田西地区準幹線（未普及対策）	L=0.9km	矢巾町						16	
									L=0.6km							110	
A-1-6	下水道	一般	矢巾町	直接	矢巾町	管渠（汚水）	新設	徳田西地区準幹線（未普及対策）	L=0.8km	矢巾町						7	
									L=0.8km							7	
A-1-7	下水道	一般	矢巾町	直接	矢巾町	管渠（汚水）	新設	広宮沢北地区準幹線（未普及対策）	L=1.6km	矢巾町						110	
									L=1.2km							110	
A-1-8	下水道	一般	矢巾町	直接	矢巾町	-	-	効率的汚水処理整備計画	アクションプランの策定	矢巾町						20	
									アクションプランの策定							20	

A-1-9	下水道	一般	矢巾町	直接	矢巾町	-	-	施設計画の見直し	効率的な事業実施のための計画見直し	矢巾町							10	
									効率的な事業実施のための計画見直し								10	
																合計	1,052	
																	1,035	
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	施設 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H27	H28	H29					
																合計		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	
C 効果促進事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	施設 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H27	H28	H29					
																合計	0	
																	0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	

その他関連する事業													
計画等の名称		〇〇市における循環のみちの実現											
										上段：計画		下段：実施	
事業種別		交付対象	要素となる事業名 (事業箇所)				市町村名			全体事業費 (百万円)	備考		
A'-1-1	下水道	矢巾町	岩崎川右岸排水区枝線				矢巾町			70	防安移行元		
A'-1-2	下水道	矢巾町	人孔鉄蓋・污水管渠更新				矢巾町			20	防安移行元		
A'-1-3	下水道	矢巾町	人孔鉄蓋更新				矢巾町			40	防安移行元		
A'-1-4	下水道	矢巾町	污水管渠更新				矢巾町			19	防安移行元		
										50	防安移行元		
										50	防安移行元		
										70	防安移行元		
										31	防安移行元		
全体事業費		合計 (A' + B' + C')	230百万円 120百万円	A'	230百万円 120百万円	B'	0百万円 0百万円	C'	0百万円 0百万円	(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	0.0% 0.0%		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・各地区の下水道整備を進めることにより、下水道処理人口普及率の向上を図ることが出来た。 ・農業集落排水施設の公共接続事業に着手に向け、方向性を立てることが出来た。		
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①（下水道 処理人口普及 率）	最終目標値	76%	目標値と実績値 に差が出た要因 民間開発区域及び区画整理地内において、人口が増えてきたため。
			人 / 人	
		最終実績値	78%	
			21,200人 / 27,253人	
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）				
3. 特記事項（今後の方針等）				
・平成30年度の下水道事業の概成に向け、引き続き污水管整備事業を進ていき、良好な生活環境を創造する。				

(参考様式3) (参考図面)

